

平成14年6月11日

関係各位

経済産業省近畿経済産業局
独立行政法人 産業技術総合研究所関西センター

第3回近畿産学官連携技術シーズ発表会の開催について（ご案内）

関係各位におかれましては、平素から経済産業行政とりわけ科学技術・研究開発関連施策の推進につきまして、特段の御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、我が国経済は、長引く不況により厳しい状況にあり、特に地域の経済は著しく疲弊しているといわれています。このような状況を脱するためには、産学官の連携により、地域に存在する大学等の技術シーズを積極的に産業界に技術移転し、新規産業の創出に結びつけることが非常に重要であると考えます。

このような観点から、近畿経済産業局及び独立行政法人産業技術総合研究所関西センターは、近畿地域等の大学、公設試験研究機関、TLO（技術移転機関）等の御協力をいただき、下記のとおり第3回技術シーズ発表会【医療・福祉機器分野】を開催することといたしました。当日は、各テーマの責任者から具体的な技術シーズを発表していただき、その後、御希望があれば個別の相談会を開催することとしております。

つきましては、御多忙とは存じますが、本発表会に御参加いただきますよう、御案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成14年6月28日（金）13時00分～17時頃
2. 場 所 近畿経済産業局（合同庁舎1号館 第一別館3階第4会議室）
所在地：大阪府中央区大手前1-5-44
電 話：06-6966-6016
最寄駅：京阪「天満橋駅」・地下鉄谷町線「天満橋駅」下車
(別紙地図参照)
3. 参加費 無料
4. 定 員 90名（定員になり次第締切りとさせていただきます）
5. 申込み方法 6月26日（水）までに、別添「参加申込票」に必要事項をご記入の上、担当あてFAXでお申込み下さい。
なお、個別相談を御希望の場合は、別添「個別相談申込票」に必要事項をご記入の上、参加申込票と併せてお送り下さい。

本件についての問い合わせ・申込み先

近畿経済産業局産業企画部 産学官連携推進室 前田、細川、近藤
〒540-8535 大阪府中央区大手前1-5-44
TEL 06-6966-6016
FAX 06-6966-6079

第3回近畿産学官連携技術シーズ発表会 【医療・福祉機器分野】

<プログラム(予定)>

1. 13:00~ 「超音波補聴器の開発」

周波数20kHz以上の超音波を骨伝導で人に呈示すると、知覚できることが報告されており、当所の研究ラボでは通常型補聴器の使用が困難な高度感音性難聴者にも骨導超音波が知覚されることを脳磁界計測によって初めて客観的に証明しました。この知覚現象を応用した骨導超音波補聴器の開発が期待できます。

産業技術総合研究所 ライフエレクトロニクス研究ラボ
副研究ラボ長 外池 光雄氏

2. 13:30~ 「顔・視線の計測に基づくヒューマン・インターフェース」

顔の向き、視線、瞬きなどの顔情報を介してロボットやコンピュータとコミュニケーションを行う手法について研究を行っています。本発表では、顔情報計測手法について述べるとともに、その応用例として開発中の「視線対話型インテリジェント車椅子」の紹介を行います。

奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
教授 小笠原 司氏

3. 14:00~ 「RECSコンセプトに基づく福祉ロボットの開発」

福祉ロボットは作業も環境も多様で、普通の考えでは高度な知能ロボットの開発が必要であり実用化は何十年も先になります。しかし我々が提案するRECSコンセプトによればこの開発は極めて容易になります。ここではRECSに基づいて開発した室内で移動・作業するロボットのプロトタイプを紹介します。

RECS = Robot Environment Compromise System: ロボットがやりにくい作業は、周囲や対象物に細工を施して、やり易くするという考え方。

関西大学 工学部 教授 高野 政晴氏

4. 14:30~ 「自立支援用パワーアシスト装置と介護支援用パワーアシスト装置」

高齢者の自立的な生活を支援する「自立支援用パワーアシスト装置」と、介護者の腰痛防止のための「介護支援用パワーアシスト装置」を紹介します。どちらも現場のニーズをもとに考案したものであり、実用化のための装置形態を十分考慮しています。それぞれの装置に対して、協力して製品化を行うパートナー企業を募集しています。

立命館大学 理工学部 助教授 永井 清氏

15:00~ 名刺交換会

15:15~ 個別相談会 (17:00ごろまで)

公設試験研究機関名【 滋賀県工業技術総合センター 】

送付先： **FAX 06-6966-6079**

近畿経済産業局産業企画部産学官連携推進室（前田）宛

参加申込票	
お名前	
御社名及び御所属	
御連絡先	住所
	電話 F A X
	E - m a i l

個別相談を御希望される場合は、「個別相談申込票」をご記入の上併せてお送り下さい。

個別相談申込票	
お名前	
御社名及び御所属	
御連絡先	住所
	電話 F A X
	E - m a i l
相談希望テーマ	1 . 2 . 3 . 4 . (左記テーマ番号に 印を付けて下さい)
相談内容（概要）	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>